

I 2019年度事業報告

1 概況

公益財団法人福田記念医療技術振興財団の2019年度における各種事業は、各方面からの多大なご協力を得て予定された事業を以下のとおり実施した。

2 役員会議等

(1) 2019年4月1日(月)

2019年度研究助成事業及び国際交流助成事業(前期)の公募開始

(2) 2019年4月23日(火)

平成30年度決算の監事監査

(3) 2019年4月26日(金)

2019年度研究助成事業及び国際交流助成事業(前期)応募申請を締切
(110件)

(4) 2019年5月31日(金) 第1回選考委員会を開催

2019年度研究助成事業及び国際交流助成事業(前期)の選考審議

(5) 2019年6月10日(月) 第93回理事会を開催

- ① 平成30年度事業報告及び決算を承認
- ② 2019年度研究助成事業及び国際交流助成事業(前期)助成者の決定(19件)
- ③ 次期理事候補者名簿の承認を決議
- ④ 次期選考委員の選任を決議
- ⑤ 定時評議員会の開催日時及び場所並びに目的である事項等を決議
- ⑤ 報告事項として、2019年度職務執行状況及び基本財産の運用管理報告を了承

(6) 2019年6月11日(火)

2019年度研究助成事業及び国際交流助成事業(前期)助成者の公表

(7) 2019年6月26日(水) 第60回評議員会を開催

- ① 平成30年度事業報告及び決算を決議
- ② 次期理事の選任を決議
- ③ 報告事項として
 - ・2019年度研究助成事業及び国際交流助成事業(前期)の助成者決定を了承
 - ・次期選考委員の選任を了承
 - ・2019年度職務執行状況及び基本財産の運用管理報告を了承

(8) 2019年6月26日(水) 第94回理事会(決議省略)

次期理事長及び常務理事の選任を決議

- (9) 2019年6月28日(金)
平成30年度法人事業報告等を内閣府に提出
- (10) 2019年10月25日(金) 研究助成者記念品贈呈式及び講演会を開催
- ① 2019年度研究助成者に記念品を贈呈
 - ② 研究助成者による研究概要発表
 - ③ 講演会
- (11) 2019年12月1日(日)
2019年度国際交流助成事業(後期)及び論文等表彰事業の公募開始
- (12) 2019年12月1日(日)
福田記念医療技術振興財団情報第32号発刊
- (13) 2019年12月31日(火)
2019年度国際交流助成事業(後期)及び論文等表彰事業応募申請を締切(43件)
- (14) 2020年1月29日(水) 第2回選考委員会を開催
- ① 2019年度国際交流助成事業(後期)及び論文等表彰事業の選考審議
 - ② 2020年度研究助成事業等募集要項を策定
- (15) 2020年2月5日(水) 第95回理事会を開催
- ① 2019年度国際交流助成事業(後期)及び論文等表彰事業の助成者を決定(10件)
 - ② 2020年度研究助成事業等募集要項及び予算を決議
 - ③ 評議員会の開催日時及び場所並びに目的である事項等を決議
 - ④ 報告事項として
 - ・2019年度職務執行状況及び基本財産運用管理の報告を了承
 - ・2020年前期日程(案)を了承
- (16) 2020年2月6日(木)
2019年度国際交流助成事業(後期)助成者及び論文等表彰事業表彰者の公表
- (17) 2020年3月11日(水) 第96回理事会(決議省略)
新型コロナウイルス感染防止の観点から、会議を招集せず文書による決議省略の方法によるものとした。
- ① 2020年度事業計画及び収支予算を決議
 - ② 2020年度研究助成事業等実施要綱の承認を決議
 - ③ 報告事項として
 - ・基本財産の運用管理及び2019年度職務執行状況の報告を了承
- (18) 新型コロナウイルス感染防止の観点から、当初予定していた第61回評議員会は中止し、報告事項である2020年度事業計画書及び収支予算書等の関連書類を評議員に送付した。

(19) 2020年3月26日(木) 2020年度法人事業計画等を内閣府に提出

3 事業内容

(1) 研究助成事業

2019年度の研究助成事業の募集は、2019年4月1日に公募を開始し、4月26日に応募を締め切った。個人研究48件、共同研究39件、合計87件の申請を受理。これらを各選考委員に事前に配付し、5段階評価による第1次審査を経て、5月31日、第1回選考委員会の合同審査において、発想の独創性、研究計画の実現性、研究又は研究体制の発展への貢献度及び当財団の助成対象としての適合性等の見地から判断して、個人研究6件：5,850千円(予算6件：6,000千円)、共同研究5件：10,000千円(予算5件：10,000千円)、合計11件：15,850千円(予算11件：16,000千円)を選考、6月10日の第93回理事会において承認を得て助成を行った。

(2) 国際交流助成事業

2019年度の国際交流助成事業の前期募集は、2019年4月1日に公募を開始し、4月26日に応募を締め切った。研究留学14件、国際会議出席5件、研究者招聘4件、合計23件の申請を受理し、これらを各選考委員に事前に配付し、5段階評価による第1次審査を経て、5月31日第1回選考委員会の合同審査において、MEを利用した医療技術の発展に寄与する可能性が認められること、渡航歴の少ない若手研究者を優先し、国等の助成が得難く当財団の助成する意義が大きいこと等の見地から評価を行い、研究留学3件：3,000千円(予算2件：2,000千円)、国際会議出席3件：900千円(予算2件：600千円)、研究者招聘2件：2,000千円(予算2件：2,000千円)、合計8件：5,900千円(予算6件：4,600千円)を選考、6月10日の第93回理事会において承認を得て助成を行った。

また、後期募集は、2019年12月1日に公募を開始し、12月31日に応募を締め切った。研究留学16件、国際会議出席6件、研究者招聘2件、合計24件の申請を受理し、前期同様に第1次審査を経て、2020年1月29日、第2回選考委員会の合同審査で、研究留学3件：3,000千円(予算2件：2,000千円)、国際会議出席2件：600千円(予算2件：600千円)、研究者招聘2件：2,000千円(予算2件：2,000千円)、合計7件：5,600千円(予算6件：4,600千円)を選考、2月5日第95回理事会において承認を得て決定した。なお、研究留学の助成決定者1名が辞退したため、研究留学の助成額は2件2,000千円となった。さらに、国際会議出席による助成決定者2名については、新型コロナウイルスの感染拡大の影響から該当する学会が中止となったため、助成金が返還されることとなった。

(3) 論文等表彰事業

2019年度の論文等表彰事業の募集は、2019年4月1日から公募を開始し、12月31日に応募を締め切った。19件の申請を受理。これらを各選考委員に事前に配付、5段階評価による第1次審査を経て、2020年1月29日第2回選考委員会の合同審査において、MEを利用した医療技術の発展に貢献することが期待でき、当財団の対象としての適合性等の見地から判断して、優秀賞として3件：1,500千円（予算2件：1,000千円）を選考、2月5日第95回理事会において承認を得て助成を行った。

(4) 機関誌『福田記念医療技術振興財団情報』（第32号）の発刊

2019年12月1日に、国際交流助成事業実績報告（6編）、研究助成事業研究報告書（11編）、表彰論文（2編）及び当財団の事業概要等を収載した機関誌を発刊した。

(5) 2019年度研究助成者記念品贈呈式及び講演会の開催

2019年10月25日（金）東京ガーデンパレスにおいて、2019年度の研究助成者に対し記念品を贈呈し、併せて講演会を開催した。

講演者： 慶應義塾大学臨床研究推進センター

教授 三浦 公嗣 先生

演題： 科学技術の進歩と高齢社会

2019年度事業報告 附属明細書について

2019年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

2020年6月

公益財団法人 福田記念医療技術振興財団